



# ビキニ核被災の幕引きと 戦争犯罪者の釈放を交換

## 重光外相の米大使宛て 公文書見つかる

6月11日、真相を隠し続け被害者救済を怠ってきた日本政府の「国家的犯罪」を問うビキニ国家賠償訴訟審の第2回口頭弁論が高松高裁で開催。

核被災者原告側は、米国ではすでに2014年に開示されていた1954年12月27日に開催された、アリソン大使と重光葵外相との会談に関する資料が日本政府が開示した資料にはなく、再度情報公開してやっと昨年10月に外務省から開示となった。また、この1月にも一度開示されたものを「再機密化」した事例があり政府の「継続的不法行為」は続けられていると指摘。

その内容は「核実験による損害への補償」とともに、大規模な戦犯の解放と仮釈放を求めているもので、戦犯の命を救うため

に、本県などのビキニ被災船員の生命・救済の放棄する政治決着が日本政府の手によって図られたのです。

## 元乗組員増本さん まるで棄民の扱い

証人喚問に立ったマグロ漁船ひめ丸元乗組員の増本和馬さんは当時の過酷な船上での作業や食事の実態と次々と白血病で亡くなったりがんで苦しんでいる実態を証言、「日本国民でありながら国民としての扱をしていない。私たちは人生を無視された棄民状態。国は基本的人権をどう考えているのか」と国家的犯罪を問いました。

裁判は9月12日結審します。

**がんばれ！ マツケン**

日本共産党 共同開催 立憲・平和県民連合 総決起集会

6月23日(日)夜6時30分～

高知市・かるぽーと、大ホール

【弁士】 松本けんじ 仁比そうへい 広田 一 武内剛男 平野貞夫

暮らしは良くなる あなたの声で！

消費税を増税しないで社会保障をどう拡充するのか 原発ゼロ、自然エネルギーへの転換をどう進めるのか 北朝鮮問題をどう考え、平和外交をどう進めるのか 小池書記局長がお話します ※託児あり

小池晃 日本共産党書記局長



### キラリンにやんでも通信

(第6条)の履行を迫っていると、運動の前進を呼びかけた述べた。

●核兵器禁止条約発効が予想される2020年の世界大会をニューヨークで開催し各署名共同提出等企画すると発表(4/24~27)。大成功を！

●6月15~16日、松山市で開催、参加した。講演に立った土田弥生日本原水協事務局次長は、被爆国でありながら核抑止力に依存する立場を取り、核兵器禁止条約に反対して政府に、核による威嚇に反対し、核の傘から離脱せよ。また、これまでの核不拡散条約(NPT)で合意された核をなくす義務



## 原水禁四国大会